

薬局

Back Number

バックナンバーのご案内

定価 2,200円
(本体2,000円+税10%)



3月号 vol.75 no.3



微量元素 みいつけた

生理作用・疾患・くすりと食品にクローズアップ！

薬剤師が微量元素に関わる場面は、欠乏症の治療や微量元素を補充以外の用途で用いる薬剤、サプリメント、食事指導など多岐にわたります。現場で出会う微量元素にまつわる病態や製剤を正しく理解するには、体内での各微量元素のはたらきを知ることが必要です。

そこで、本特集では体内動態や抗酸化作用などの生理学的な解説から始め、微量元素の知識が臨床につながるよう、場面や原因ごとの欠乏症・過剰症とその治療・予防方法などについて解説します。人体に含まれる量はわずかながらも、健康に欠かせない微量元素の重要な役割と、疾患およびその治療とのつながりを踏まえた薬学的なアプローチにつながる特集です。

2月号 vol.75 no.2



子どものためのステロイド外用剤のレシピ

ステロイド外用剤は皮膚外用剤のほかにも、吸入剤や点眼剤、耳鼻科用剤などさまざまな剤形があります。子どもへの外用剤の使用では、アドヒアランスの維持・向上のためのわかりやすく丁寧な説明や、物性を把握した調剤はもちろん、患児・保護者が抱える疑問・不安を引き出し、解消するなどの対応も求められます。

そこで、外用剤のなかでもより慎重な使用が求められ、適切な治療の継続を阻む要因が少ない「ステロイド外用剤」に焦点を当てて服薬指導のポイントや使用上の注意点を解説しました。小児薬物療法に携わる薬剤師に必須な情報がぎゅっと詰まった一冊です！

1月号 vol.75 no.1



基礎薬学とエビデンスから おくすり比べてみました

同じ効能・効果をもつ医薬品であっても特徴が異なる場合があり、患者の状態・状況に合わせた使い分けが重要です。薬剤師には「なぜA薬ではなくB薬を使っているの?」「効果にどれくらいの差があるの?」などを理解したうえでの薬剤業務が求められます。また、疑義照会などで各薬剤の特徴を簡潔に提示するスキルも必要です。

そこで今回新たな取り組みとして、化学構造や薬物動態学などの薬剤の特徴や有効性だけではなく、大規模ランダム試験の結果を踏まえたエビデンスで同種・同効薬の特徴を比較してみました！

年間購読、バックナンバーのご注文は、最寄りの書店または(株)南山堂 営業部へお申し込みください。



南山堂

〒113-0034 東京都文京区湯島4-1-11
TEL 03-5689-7855 FAX 03-5689-7857 (営業)

URL <http://www.nanzando.com>
E-mail eigybu_bu@nanzando.com

2026/09/20 13:07:49